

対 尾北高校

会場：県立杏和高校 G

試合結果

丹羽 0  $\left[ \begin{array}{c} 0 - 0 \\ 0 - 1 \end{array} \right]$  1 尾北

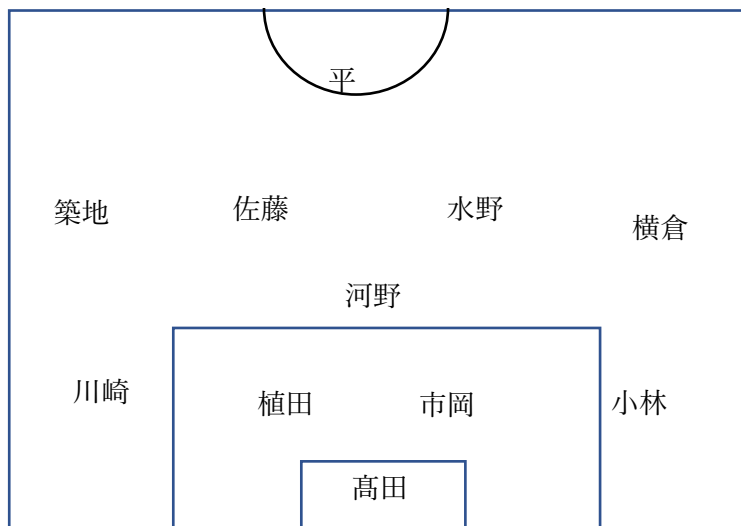
1月の新人戦依頼、久しぶりの公式戦である。天候は曇り、やや肌寒い気温はサッカーをプレーするには最適の条件である。

丹羽は、立ち上がりからトップの平をポストにした攻撃で何度かチャンスを得るが、シュートには至らなかった。

守備を崩されることはなかったが、前半24分に自陣ペナルティーエリア内からDFがヘディングでクリアしたボールを尾北にダイレクトでシュートされ、約25mのループシュートを決められた。それ以降、両チームとも決定的な得点チャンスをつくることができずに時間が過ぎた。

丹羽は、ボール支配において比較的優位（特に後半終了前）に立ちながらも、選手自身が自分たちの優勢を感じていないのか、士気が上がらず、貪欲にゴールを狙う動きが見られないことが残念であった。

(文章 部長：若原)



# U-18 サッカーリーグ西尾張地区1部リーグ 第2節

2022/4/9

対 愛知黎明高校

会場：県立五条高校 G

## 試合結果

丹羽 0  $\left[ \begin{array}{c} 0 - 4 \\ 0 - 1 \end{array} \right]$  5 黎明

先週に続いて開催された第2節は気温が25℃を超える夏日の中で行われた。

キックオフ直後、丹羽は右サイドに大きく展開し、相手ゴール前に迫ったが、シュートは大ゴールバーを越えてしまった。

前半の17分に相手左サイドからのセンタリングをヘディングで決められて失点を喫した。

以後、攻守のバランスを欠いて19分、23分、25分と立て続けに失した。

ハーフタイムにリフレッシュして、後半は1失点に止めたが、1人1人の選手が、1試合を通して、ただ闇雲にプレーしているような試合であった。個々の技術においては優れた一面を見ることも出来るが、チームの一員として何を行うべきかを見失っているようであった。

時節（4月16日）はホームグラウンドでの開催である。立て直しに期待したい。

（文章 部長：若原）

